



家庭でできる 生ごみみの減量



毎回の生ごみ出し、重いですよ。その重さは、ごみの量が多いだけでなく、ほかにも原因があるんです。

それは、**水**です。

生ごみの約80%は水分といわれています。

その水分を減らすだけで、いろんなメリットがあります。

- ◎ごみが軽くなり、ごみ出しが楽に。
- ◎悪臭が減る。
- ◎猫やカラスに散らかされにくい。
- ◎ごみが燃えやすくなる。

普段の生ごみの出し方にほんのひと工夫。

それだけで自分にも地球にもやさしい。

そんな生ごみみの出し方を考えていきましょう。

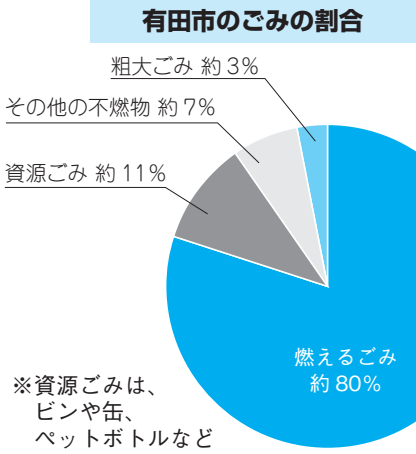
有田市の生ごみの量は？

市	1人1日当たりの生活系ごみ排出量
有田市	928g
御坊市	916g
岩出市	796g
新宮市	735g
海南市	731g
和歌山市	730g
田辺市	716g
紀の川市	632g
橋本市	616g

出典：和歌山県の一般廃棄物 平成24年度実績

有田市の1人1日当たりの生活系ごみの量は、県下9市で一番多いというデータが示されています。

生ごみって意外に多い！



有田市で排出されるごみの約80%が燃えるごみ。そして一般的には、燃えるごみの約40%が生ごみといわれています。

生ごみ・ほとんどが水分

生ごみの水分量は約80%といわれています。多くの水分を含んでいるため、重量があり、腐敗すると悪臭が発生します。

この水分は、焼却する際に影響はないのでしょうか。

ごみを焼却するときは、水分は少ない方が効率的に燃やすことができます。

家庭では、生ごみの水切りなどに気をつけていたきたいですね。

また、燃えるごみの中でも、紙・布類も多いので、資源ごみ回収をもっと活用していただけたらと思います。



環境センター 中山副場長 用していただきます。

水分を減らすために

●水切り

野菜の皮などの生ごみは水を切ってから捨てましょう。水切りネットなどを活用すればより手軽に水が切れます。

●生ごみ処理機

生ごみを乾燥・粉碎し、量を大幅に減らします。市では購入費の半額(上限2万円)を補助しています。また、貸出しもしていますので購入前にお試しできます。



生ごみ処理機って

実際どうなの？

生ごみ処理機を日常的に利用している方にお話をききました。



富山真千子さん

—いつごろから使われていますか？—
4〜5年くらい前に友人のすすめで買いました。

—実際に使ってみてどうですか？—
使う前は、魚の内蔵や頭など悪臭がひどくて、始末に困っていました。野菜くずや残飯なども、毎日のことなのでごみが増えて大変でした。

生ごみ処理機を使うと、びっくりするくらい軽くなります。密閉されているのでにおいも全然気になりません。

—ごみを出すにあたって変化はありましたか？—
以前は必ず週2回出していたのが、今では週1回になることもあります。ごみの量が3〜4割は減っているという印象です。

使われているのはどんなタイプの生ごみ処理機ですか？

熱で乾燥して、粉碎し、粉状になるものです。家庭菜園の肥料としても活用しています。

—購入を検討している方にメッセージをお願いします。—

ごみが本当に軽くなるので、高齢の方におすすめしたいです。また、においを気にせずにするので、アパート暮らしの方にもぜひおすすめしますね。

市から最大2万円の補助金が出るので、購入を迷っている方も後押しになるのではないのでしょうか。

安い買い物ではないですが、後々のことを考えれば利点があると思います。



三角コーナーでの水切りや、生ごみ処理機の活用など、生ごみの水分を減らす方法はさまざま。

野菜の皮などを手でちぎるとしぼるだけでも、するしないでは大違いなんです。一人ひとりのちょっとした手間がごみの減量につながります。

環境のために、自分自身のために、今日からぎゅっとしていきましょう。